Aetina、NVIDIA MGX SuperEdgeポートフォリオを拡充、認証取得済み「AEX-2UA1」と新製品「AEX-2UA2」サーバーを発表

コンパクトな2U・ショートデプス設計のGPUサーバー2機種は、エンタープライズ向けエッジおよびニアエッジ環境に柔軟で高性能なコンピューティング性能を提供し、生成AI、AIエージェント、オンプレミス推論ワークロードに対応します。



Aetina Corporationは本日、NVIDIA認証システム（NCS）のAEX-2UA1と新製品AEX-2UA2により、エンタープライズAI向けSuperEdgeポートフォリオを拡充したことを発表しました。このGPUサーバー2機種は、コンパクトで短奥行きの2Uフォームファクターで設計されており、高性能アクセラレーテッドコンピューティングを、スペース、データ主権、レイテンシ、そして導入の柔軟性が鍵を握る企業向けエッジおよびニアエッジ環境へと拡張します。

NVIDIA MGXモジュラーリファレンスアーキテクチャーを採用したAEX-2UA1は、NVIDIA認証システム（NCS）の認証を取得しています。一方、新製品AEX-2UA2は、リアアクセス型の代替設計と、より幅広いAIインフラストラクチャーの柔軟性により、SuperEdgeシリーズの選択肢を広げます。企業がAIを試験導入から本番運用へ移行する中、インフラストラクチャーには、集中型クラウドや従来のフルデプス型データセンターサーバーだけに依存することなく、より大規模なモデル、同時実行されるワークロード、機密データ、リアルタイムのやり取りに対応する能力が求められます。

「エンタープライズAIは、実験から本番運用へと移行しつつあり、AIエージェントや生成モデルには、企業データの近くで稼働する信頼性の高いインフラが必要です。NVIDIA認証システムとして認められたAEX-2UA1にAEX-2UA2が加わったことにより、企業にとっては、GPU性能と導入フォーマットを自社のAIワークロードに合わせられる柔軟性が高まり、開発から本番運用へと自信を持って移行できるようになります」
と、Aetinaのソフトウェア部門ディレクターのJame Suは言います。

エンタープライズAIにとっての戦略的インフラストラクチャーパートナー
Aetinaは、NVIDIAからMGXサーバーの設計を認められた世界でも数少ないシステムベンダーの1社として、そのアーキテクチャーに関する専門的知見を、長年にわたる産業用ならびにエッジAIシステムの設計で培った強みと融合させています。AEX-2UA1とAEX-2UA2は、エンタープライズAIのインフラストラクチャーを構築する要素として、事業組織による以下の取り組みを実現します。

エッジ、ニアエッジ、そして企業環境全体でのAIプラットフォームの標準化

NVIDIAのAIソフトウェアスタックとロードマップに沿った検証済みハードウェアの導入

統合リスクの低減と、AIアプリケーションの本番導入の加速

AEX-2UA1：NVIDIAの認証を受けたマルチGPU MGXサーバー
AEX-2UA1は、NVIDIA RTX PRO 6000 Blackwell Server Edition GPUを2基搭載した構成で、NVIDIA認証システム（NCS）の認証を取得しています。また、NVIDIA L40SおよびNVIDIA H200 NVL GPUを搭載する構成についても、NVIDIAによる適格性検証（qualification）を受けています。これにより、企業やシステムインテグレーターは、各AIワークロードに応じて、性能、メモリ容量、予算のバランスを考慮しながら、検証済みのGPU構成を選択できます。



Pコアを採用したシングルソケットのIntel® Xeon® 6700シリーズプロセッサーを搭載したAEX-2UA1は、最大600Wのダブル幅GPUを2基サポートし、H200 NVL構成ではNVIDIA NVLinkにより、高負荷の学習と推論処理を目的とした広帯域のGPU間相互接続が可能です。さらに、NVIDIA BlueField-3 DPUまたはConnectX-7 NIC用の専用PCIe Gen5 x16スロット1基に加え、最大4基のホットスワップ対応PCIe Gen5 E1.Sベイと、NVMe RAID 0/1/5/10に対応するPCIe Gen5 M.2スロット2基を備えています。

短奥行きの2U筐体は、438 × 420 × 88 mmというコンパクトサイズのため、企業のITルーム、スマート製造現場、通信インフラ環境、小売店舗、AIイノベーションセンターなど、設置スペースが限られた導入環境にも高密度のGPUコンピューティングをもたらします。

AEX-2UA2：SuperEdge導入の柔軟性を拡張
新製品AEX-2UA2は、短奥行きのリアアクセス型2Uアーキテクチャーという代替選択肢により、SuperEdgeのポートフォリオを拡充します。本製品は、Intel® Xeon® 6700Pプロセッサーとより幅広い高性能GPU構成を組み合わせることで、システムインテグレーターや企業ユーザーが、既存のラック、配線、保守ワークフロー、設置環境に合ったインフラストラクチャー設計を選択できるようになっています。



生成AIとAIエージェントの活用：プライベートAIナレッジアシスタントと経営陣向け意思決定インテリジェンスを強化
拡充されたSuperEdgeシリーズは、プライベートAIナレッジアシスタントから経営陣向け意思決定インテリジェンスに至るまで、あらゆるエンタープライズAIワークロードをすべてオンプレミスで実行します。GPU構成は、タスクの規模に応じて調整できます。NVIDIA L40Sは、部門をまたぐセマンティック検索やナレッジQ&Aを高いコスト効率で処理します。NVIDIA L40SとRTX PRO 6000 Blackwellは、要約の作成、ワークフローの自動化、コンプライアンスに関する質問へのリアルタイム回答を行うAIエージェント向けに中規模モデル（70億～130億パラメータ）を実行します。NVIDIA H200 NVLとRTX PRO 6000 Blackwellは、広大な社内ナレッジベースをまたぐ経営陣向け意思決定インテリジェンスを対象とした大規模モデル（700億パラメータ以上）をサポートします。NVIDIA NVLinkで接続されたデュアルH200 NVL GPUは、独自のデータを用いてモデルの微調整を企業がすべてオンプレミス環境で行えるようにします。

ローカル環境での推論処理により、経営陣は業務状況をリアルタイムで把握し、従業員は分断されたリポジトリを探し回ることなく、即座に回答が得られ、企業は、データプライバシー、ガバナンス、コンプライアンスの要件を満たしながら、生成AIを大規模に導入できるようになります。

SuperEdgeポートフォリオが切り拓くエンタープライズAIの新たな可能性
NVIDIA認証取得済みのAEX-2UA1と新製品AEX-2UA2は、プライベート生成AIやマルチモーダル推論から、AIエージェント、デジタルヒューマンに至るまで、AIワークロードの進化に合わせてGPU性能、システムアーキテクチャー、導入形式を最適化できる柔軟性を企業に提供します。

詳しくは、www.aetina.comをご覧ください。

Aetina Corporationについて

Aetina Corporationは、最先端のエッジAIソリューションのプロバイダーとして、さまざまなタイプの垂直型AIの作成に理想的なAIコンピューティングシステム、プラットフォーム、ハードウェア、ソフトウェアツールの幅広い範囲を提供しています。Aetinaの統合ソリューションは、ArmおよびX86コンピューター、GPU、ASICハードウェア、クラウド管理ソフトウェア、開発ツールに人工知能を付与し、エッジでのシステム知能化の円滑で迅速な進展を可能にする包括的なカスタマイズされたハードウェアおよびソフトウェアスイートを提供します。そのエコシステムネットワークにより、Aetinaはグローバルパートナーの AI技術を活用することで、特定のAI駆動アプリケーションの作成と展開を高度に実現可能にします。

Aetina Japan Corporation
2-35-4 2nd floor, Nihonbashi-Hamacho, Chuo-ku, Tokyo. Nihonbashi-Hamacho Park building
Vivian Sue
電話番号: +81-70-3148-9655
sales@aetina.com